

2020 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	いじめから子供を守ろうネットワーク和歌山
活動テーマ	「いじめから子供を守る読み語り」授業



コロナ禍でさらに自殺が増え、特に若年層の自殺が増えつつあります。

いじめによる要因も多く、直接にいじめが引き金でなくても、学校時代にいじめにあったことで自己肯定感が低く社会に出てから、小さな困難でも挫折感を感じて「うつ病」を発症したり、時に自殺に至ることもあります。

ほんのからかいのつもりで、いじている方は自覚のないことも多くストレス解消と相まって歯止めがきかなくなることもあります。いじめは絶対にいけないこと。心も体も傷つけて、人生を大きく左右し命に関わることさえあることをしっかり理解していただき、いじめる側、見かけた人、困ってる人、学校全体で予防と防止することが必要だと活動しています。

絵本「かーくんと森のなかまたち」は、ホンガラスのカーくんが他の鳥と比べて、自分には価値がないと落ち込む。先生が悩みを聞いてくれたり、友達の鳥達に自分の良さを教えてもらったりして周囲の愛に気づき、元気を取り戻す物語。作絵の夢ら丘先生、文作者の吉澤先生を講師に読み語りを通して、命の大切さや子供達に本来の強さと優しさに気づいて支え合い助け合いができるよう「幼稚園」「小学校」「中学校」で読み語り授業を実施しました。子供を取り巻く全ての方向けに「フォーラム」として同様に開催し、120名の皆さんにご参加頂きました。

ひとり一人がかけがえのない貴重な存在で、誰にも必ず良いところがあり互いに人は支えあって生きていること。良いところを見つけて褒めてあげてね。元気がない子に気づいて話を聞いてあげてね。困ったら相談してね必ず助けてくれる人がいるからね。とお伝えさせていただきます。

絵本のゆっくりとした時間の中で自身の内面も自然に振り返り、様々な感情を終了後の感想文でいただいたり、後々、学校や家庭で深めていただいたりして互いに大切な存在だと気づききっかけにいただいたと思います。